

ベトナム海外研修を終えて

今回のベトナム海外研修を終えて、自分にとってとても有意義な経験になったと考える。自分にとっては、初の海外ということもあり何もかもが新鮮に思えた。

特に STEM 教育の発表では、自分の考えていたようにいかなかったのが少し後悔した。今回の反省点としては、ダヴィンチ橋の作成が考えていたよりも難しかったことだと考える。簡単に作れるとはいえ、強度のある物にするには大きなものを作る必要があり、その作成に時間がかかってしまった。

しかし、うまくいったこともあったと思う。それは、発表の際に周りを巻き込んで行えたことである。正直、自分は英語を話すのが得意ではなく簡単な英語しか話すことしかできない。そんな中で、自分が思いついた案は実際にダヴィンチ橋に力を加えてもらうことで、強度を証明することである。このような経験をできたことは、これから先の自分に自信を持たしてくれると思う。

次に、ベトナムという文化も気候も何もかも違うところで、本当に楽しめるのか不安であったが楽しむことができた。ベトナムの人は本当に全員が優しく助けられてばかりだった。WSU と PYU の交流プログラムでは、たくさんの人と関わることができたことが自分を成長させてくれたと思う。

最後に、言葉が通じなくても興味を持っている人とか関わってみることや、わからなくても挑戦してみることが大事だと今回の海外研修プログラムで学ぶことができた。